

3 協働事業実施状況（平成30年度）

① 協働の形態：共催（22件）

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
1	まちかどミー ティング (協働・男女平 等参画室)	例年実施(昭和47年 頃から継続実施)	まちかどミーティング は、市長が各地区を訪れて、 町内会や自治会の方と地域の 課題や要望等についての意見 を聞く懇談の場である。まち かどミーティングでは、市民 の方に知っていただきたい情 報についても、市職員がテー マプレゼンテーションとして 説明することにより、双方 の対話による形式となるよう に取り組んでいる。	82町内会	平成30年 8月28日～ 平成30年11月8日 (516人) 16地区で開催	例年まちかどミーティングで 300件程度の意見・要望などが 提出されており、各担当課で意 見・要望に対応している。市が 行うテーマプレゼンテーション について、出席者からは、市の 取組をわかりやすく説明してく れて大変良い、継続して行っ てほしいという意見が出ている。
2	YomYom世界のお 話広場 外国人 による絵本の読 み聞かせ (協働・男女平 等参画室)	例年実施(平成28年 から継続実施)	外国人による絵本の読み聞 かせを通して外国の言葉や文 化に触れることで、市内の子 供たちが異文化に関心を持っ きっかけを作る。	苫小牧東ロータリーク ラブ	平成30年 6月17日 (50人)	主に未就学児とその保護者が参 加し、定員の40人を大幅に超える など大きな反響があった。
3	小学生こども国 際交流バスツ アー (協働・男女平 等参画室)	単年度(新規)実施	札幌市の国際関係施設 (JICA北海道、札幌国際ブラ ザ)を訪問し、開発途上国の 現状と現代社会の国際化を テーマとした研修・体験事業 を行うことで、市内の子供た ちが外国や異文化に関心を持 つきっかけを作る。	苫小牧国際交流関係団 体連絡協議会	平成31年 1月11日 (20人) ※市内小学5、6年生	市内小学校を中心に広く事業の 周知を行ったことで、多くの小学 生の参加につながり、国際理解教 育に一定の効果があった。
4	ノーザンホース パークマラソン 2018 (スポーツ都市 推進課)	例年実施	ノーザンホースパークを会 場とし、苫小牧市・安平町・ 千歳市を回る特設コースと なっている。 競技は、ハーフマラソン、 トレイルラン、ベアマラソ ン、ハーフ+トレイルの4種 目がある。	ノーザンホースパーク マラソン実行委員会	平成30年 5月13日 (2,247 人)	地域住民の参画で、地元の利益 に役立っている。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
5	消費生活講演会 (安全安心生活課)	例年実施	消費者が主体的に、合理的な消費生活を実践できるよう基礎的な知識や情報を提供し、消費者意識の高揚を図る。 年1回講演会を実施。テーマや講師選択、実施について協力。	苫小牧消費者協会	平成31年 3月23日 (約30人) 平成30年 3月17日 (約50人) 平成29年 3月18日 (約45人)	専門的な知識や情報等により、来場者に消費生活についての基礎的な知識や色々な情報を提供することができた。
6	ボラセン・フェスティバル2018 (総合福祉課)	例年実施(平成28年頃から継続実施)	ボランティアの交流、ネットワークづくり、活動の活性化。ボランティア団体等によるステージ発表、パネル展、ボランティア体験等。	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	平成30年11月17日 (578人)	ボランティア同士の交流と活動ネットワークを広げることができた。また、多くの市民にボランティア活動の現状について発信することができた。
7	ひきこもりサテライト・カフェ in 苫小牧 (総合福祉課)	単年度(新規)実施	ひきこもり当事者やその家族の居場所づくり、ひきこもりに関する啓発活動。ひきこもり当事者や家族、関係機関などが集まり、意見交換や勉強会を行う。	特定非営利活動法人レターポストフレンド相談ネットワーク(主催)、北海道苫小牧保健所	平成30年 8月 9日 平成30年 9月13日 平成30年11月 8日 平成30年12月13日 (延べ74人)	参加者から、 ・参加できて勉強になった ・色々な人の話が聞けるのはよい ・悩みを共有できて勉強になりました ・もう少し小さなカフェの方が話しやすいなどの声があった。
8	職業人トークセッション～働くって何?～ (総合福祉課)	単年度(新規)実施	働くことに悩みを抱えている苫小牧市民を対象に、働くことについての考え方の多様さ、働くことの楽しさに触れる機会を創出することを目的に実施。パネリストのトークセッション。	就労準備支援事業しごとびら	平成31年 2月 6日 (34人)	参加者から、 ・色々な話が聞けて良かった ・パネリストの失敗談も聞いて、安心したなどの声があった。
9	あんしん生活サポート事業研修会 (総合福祉課)	単年度(新規)実施	町内会役員、苫小牧市民を対象に、自分たちが住んでいる町内の住民に関心をもつことで、見守りの意識が高まり、つながりを築くきっかけとなることを目的に実施。講和(地域における見守り活動についての紹介)、グループワーク。	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会(主催)、苫小牧市町内会連合会	平成31年 3月 7日 (40人)	市内で取り組まれている「つながり、支えあい、見守り」の活動の紹介、グループワークにより、地域の助け合いなどの意識が高まり、全市的な取り組みにつながるきっかけとなった。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
10	リーダー養成事業 (青少年課)	例年実施	さまざまな体験活動から積極的に社会参加するたくましい青少年を育成する目的でリーダー養成事業を行っているが、本事業は苫小牧市子ども会育成連絡協議会の公園事業であり同協議会主催の各種事業もリーダー養成認定事業であることから、各種事業に参加することでポイントが得られ、リーダー認定を行う制度を協働で行っている。	苫小牧市子ども会育成連絡協議会	子ども会交流会 平成30年 6月23、24日 (21人) サマーキャンプ 平成30年 8月10日～12日 (30人) 子ども会スポーツ交流会 平成30年 9月29日 (20人) 子ども会カルタ大会 平成30年11月18日 (19人) ウィンターキャンプ 平成31年 1月12・13日 (40人) 子ども会芸術祭り 平成31年 2月23、24日 (172人)	子ども達の育成について、市が単独で事業を実施するよりも協働して計画及び実施することで、子ども達に多くの学習機会を提供することができ、また、多様な意見を聴取することで更なる事業の発展に繋がっていると考えている。
11	とまこまいキッズタウン (青少年課)	例年実施	「とまこまいキッズタウン」という仮想上の街で、苫小牧市内の小学3、4年生が市民となり、就労体験および仮想の労働報酬による消費体験をする場を提供し、未来を担う子ども達が、働くことの喜び・苦勞などの体験を通して、社会への興味を育み、健やかな成長を応援すること。	北海道コカ・コーラ(株)	平成30年11月18日 (約1,200人)	子ども達の育成について、市が単独で事業を実施するよりも協働して計画及び実施することで、子ども達に多くの学習機会を提供することができ、また、多様な意見を聴取することで更なる事業の発展に繋がっていると考えている。
12	健康フェスタと とまこまい2018 (健康支援課)	例年実施(平成27年から継続実施)	市民一人ひとりが健康を意識し、能動的かつ継続的に健康づくりに取り組む環境整備の一環として実施。 ポピュレーションアプローチを実施することにより、健康意識の向上及び食事や運動等の生活習慣改善の意識づけをし、市民の健康保持・増進、健康寿命の延伸を図ることを目的とする。	一般財団法人苫小牧保健センター(現:一般財団法人ハスカップブラザ)	平成30年9月23日 (約1,200人)	来場者アンケートでは、健康フェスタに「満足した」・「まあ満足」と答えた方が9割に上ったほか、健康・意識の変化を問う設問では、8割以上が「変化があった」「少し変化があった」と回答しており、本事業を通して市民の健康意識の向上が図られているものと考えている。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
13	CCS講演会「地球温暖化とCCS」 (港湾・企業振興課) ※後援も有り	例年実施（平成23年頃から継続実施）	市民へ地球温暖化やCCSに関する情報提供・周知を行う。	日本CCS調査株式会社（主催）、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、苫小牧CCS促進協議会（市事務局）	平成31年 3月 9日 (約368人)	会場でも複数の質問が行われ、市民のCCSや地球温暖化への関心が示された。
14	IoT入門セミナー in苫小牧 (工業・雇用振興課)	単年度（新規）実施	<p>現在、企業等の活動において、業務改善や新たな価値・ビジネスの創出を図るためのツールとして、IoTを導入・利活用していくことが期待されている。IoTを効果的に導入・利活用するためには、IoTの導入・利活用を行う側の企業等（ユーザ企業等）において、センサーなどのIoT機器の種類・特性・用途に応じた選び方などを理解し、混信や干渉を発生させずに電波の有効利用を図りつつ、IoTを利活用することが重要となることから、地域の産業に活かすための初歩的な知識と活用イメージを得るためのセミナーを開催する。</p> <p>なお、本件は、総務省の「IoT機器等の電波利用システムの適正利用のためのICT人材育成事業」の一環として開催するものである。</p>	総務省、北海道総合通信局	平成30年 8月 1日（約33人）	新たな価値・ビジネスの創出を図る可能性があるIoTについて正しい認識と理解を深めることができ、導入や利活用について検討することができたという意見があった。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
15	市民技能体験教室「庭木の剪定」「内装」「日曜大工」「左官」(工業・雇用振興課)	例年実施(昭和62年頃から継続実施)	4種共通目的:市民と技能士とのふれ合いを通じて、技能そして技能士制度への理解を深める。 ・庭木の剪定:庭の手入れについて講義と実技指導 ・内装:家のクロスの剥がし方、貼り方の講義と実演 ・日曜大工:フリーシェルフの組立、塗装 ・左官:田舎灯籠作り	(一社) 苫小牧地域職業訓練センター運営協会	庭木の剪定 平成30年11月24日(11人) 内装 平成31年1月19日(12人) 日曜大工 平成31年2月17日(11人) 左官 平成31年3月9日、16日(3人)	受講者全員が満足したとのアンケート結果となった。
16	IoT入門セミナーin苫小牧(テクノセンター)	単年度(新規)実施	新たな価値・ビジネスの創出を図る可能性があるIoTについて正しい認識と理解を深め、導入や利活用を促進することで、本市の関連分野の産業振興を図ることを目的とする。	北海道総合通信局	平成30年8月1日(33名)	地域企業の発表もあり、内容もわかりやすく好評であった。
17	北海道職業能力開発大学校 能力開発セミナー(テクノセンター)	例年実施(平成27年頃から継続実施)	苫小牧地域の製造関連企業に対して人材育成を実施するために平成30年度技術者研修を計画・実施する。	北海道職業能力開発大学校	生産現場で使う品質管理技法 平成30年6月21日、22日(14名) 切削加工を考慮した機械設計製図<手書き製図編> 平成30年7月5日、6日(8名) パソコンによる自動化技術(デジタルI/O編) 平成30年8月2日、3日(6名) 精密測定技術(長さ測定編) 平成30年10月10日、11日(2名) 電気系保全実践技術(PLC編) 平成30年10月16日、17日(2名) 機械保全実践技術(振動・潤滑) 平成30年11月8日、9日(4名)	セミナーで取得できる技術は、自動車関連や一般機械器具など、苫小牧地区の製造業にとって非常に有用な技術であり、地域企業の技術力向上に寄与できる。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
18	平成30年度（一社）北海道機械工業会・苫小牧支部技術研修会（テクノセンター）	単年度（新規）実施	今回の研修テーマは「体験して学ぶ品質管理の基礎」であり、（一社）北海道機械工業会・苫小牧支部会員のみならず、広く苫小牧市内の企業の技術者に参加していただき、スキルアップの一助とするため。	（一社）北海道機械工業会・苫小牧支部	平成30年11月22日（7名）	北海道機械工業会 苫小牧支部としての初の取り組みであったが、参加者の反応が良く、次年度以降もテーマを変えての開催を検討している。
19	参入促進事業（自動車部品関連技術講習会）（テクノセンター）	単年度（新規）実施	自動車関連部品技術講習会を実施し、地域企業の技術向上を図るため。	公益財団法人北海道科学技術総合振興センター	平成30年11月5日（40名）	実機を見ながらの解説を行うなど、非常にわかりやすく現実に則した良い講習会であった。
20	平成30年度移動工業試験場（テクノセンター）	例年実施（平成10年頃から継続実施）	道内中小企業の技術力の向上及び地域産業の振興発展を図ることを目的とする。 ①工業試験場の概要紹介 ②ロボットセンターの新設とロボットの応用開発事例 ③効率的な技術伝承のために一技能伝承における「誤解」と工業試験場での取り組み	地方独立行政法人北海道立総合研究機構	平成30年10月23日（40名）	新たな技術に触れることは、苫小牧地区の製造業にとって非常に有用であり、地域企業の技術力向上に寄与できる。
21	高島那生さん講演会「高島那生の絵本のはなし」（中央図書館）	単年度（新規）実施	共催団体と図書館で講師を招聘し、団体員・市民に対して著名な絵本作家からの講話による読書活動の促進を図るもの。	苫小牧読み聞かせ文庫活動連絡会	平成30年10月13日（58人）	実際の描画パフォーマンスを交えながら、絵本作成現場の生の話をさせていただき、参加者の知見を深める事が出来た。また関連資料に関してもよく利用され、資料活用のもとでも効果を得ることができた。
22	市民のための医学講座 第3回「在宅緩和ケアを知ろう！」（中央図書館）	例年実施（平成28年頃から継続実施）	専門機関と協働することで参加市民に幅広い情報に触れてもらい、図書館の活用方法について関心を持ってもらうことを目的とする。	王子病院、市立病院、苫小牧ひばり緩和ケアクリニック、苫小牧医療介護連携センター	平成31年1月19日（82人）	第3回となる今回は、参加者の年齢も30代からと拡大され、幅広い年齢の方へご参加いただいた。質問等も多く上がり、市民の関心の高い内容であると示された。関連資料の活用も図ることが出来たため、今後も継続していく方向で話が進められている。

② 協働の形態：実行委員会・協議会等（18件）

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
1	研修会 (政策推進課)	例年実施（昭和37年 頃から継続実施）	<p>市政を推進するための統計の 進歩向上に寄与すること</p> <p>(1)統計の研修に関すること (2)統計に功労のあった者のほう 賞に関すること (3)会員の融和交流に関すること (4)統計の進歩向上に必要と認め られること</p>	苫小牧市統計協議会	<p>平成30年 7月 4日(9人) 平成30年 7月20日(26人) 平成31年 1月24日(19人)</p>	<p>研修会等を通じて統計調査員の 資質向上、市の行政運営に寄与し た。</p> <p>さらに今年度は、例年実施して いる上期・下期の研修会に加え て、7月4日に名寄市統計協議会 との合同研修会を実施した。その なかで意見交換を行い、互いの苦 慮している点や工夫している点を 共有することができ、今後の統計 調査にも生かせる大変意義のある ものとなった。</p>
2	第1回北海道IR ショーケース (国際リゾート 戦略室) ※後援も有り	単年度（新規）実施	<p>北海道の「観光リーディング 産業化」の起爆剤となるIRにつ いて、道民および広く一般国民 が真の姿を理解する為の機会とし 、IR=カジノという誤った理 解を払拭するような、明るく前 向きで楽しいIR像が描ける場を 提供すること。</p>	北海道IRショーケース 実行委員会	<p>平成31年 1月 9日(3,000人) 平成31年 1月10日(4,000人)</p>	<p>①メディアの反響 テレビオンエア 22件 新聞掲載記事 19件 WEB掲載記事 156件 ②来場者アンケートの結果 回答数 約430名 満足・楽しかった 96% 不満・楽しくなかった 4%</p>
3	樽前アートフォ トコンテスト (まちづくり推 進課)	2年に一度実施	<p>市長公約である樽前地区地域 振興計画に盛り込んだ22の施策 の中で、アートフォトコンテス トは樽前地区の魅力を広く一般 に知ってもらうための事業であ る。</p> <p>また、こうしたことをきっか けに地域を訪れる人口が増える こと交流人口が増加し、地域の 活性化に寄与するものと考え る。</p>	樽前アートフォトコン テスト実行委員会	<p>第1回樽前山アートフォトコ ンテスト実行委員会 平成30年 4月10日 樽前アートフォトコンテスト 2018 平成30年 6月 1日～ 平成31年 1月31日 第2回樽前山アートフォトコ ンテスト実行委員会 平成31年 3月20日</p>	<p>樽前山アートフォトコンテスト では、新聞やホームページ、各種 広報誌等の周知を通じて、上級部 門200点、初級部門62点、合計262 点の応募があり、樽前地区のPRに つなげることができた。</p>
4	公共交通利用促 進事業 (まちづくり推 進課)	例年実施（平成24年 頃から継続実施）	<p>(1)地域の実情に応じた適切な乗 合旅客運送の態様及び運賃・料 金等に関すること (2)連携計画の策定及び変更の協 議に関すること (3)連携計画の実施に係る連絡調 整に関すること (4)連携計画に位置づけられた事 業の実施に関すること (5)市町村運営有償運送の必要性 及び旅客から収受する対価に関 する事項 (6)その他協議会が必要と認める こと など</p>	苫小牧市公共交通協議 会	<p>平成30年 6月25日（約7人） 平成30年11月30日（約7人） 平成31年 1月22日（約10人）</p>	<p>市内バス路線やJRなどに対し、 ダイヤ編成、利用満足度などの面 で、実際の利用者である市民の声 を反映できる。</p>

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
5	国際アイスホッケー中学生交流会 (スポーツ都市推進課)	例年実施(平成10年頃から継続実施)	カナダのトライシティと本市の中学生がそれぞれの国の文化とスポーツを味わう機会を作ることを目指し、アイスホッケーを通して競技力向上と普及を図るとともに両国の交流を盛んにする。	国際アイスホッケー中学生交流会苦小牧市実行委員会	平成31年 3月20日～27日 (約25人) カナダウォータールー市へ苦小牧選手団25名が訪問。セレモニーや交流試合等を実施した。	アイスホッケーを通して競技力向上と普及を図ることができ、両国の交流も深められた。
6	八地区スポーツフェスティバル (スポーツ都市推進課)	例年実施(昭和51年頃から継続実施)	市内を八地区に分け、住民の自主的な参加による各種スポーツ大会を補助し、地域で気軽にスポーツに参加できる機会を提供する。	各地区スポーツフェスティバル実行委員会	錦岡 平成30年 8月26日 平成30年11月23日 糸井 平成30年 9月30日 平成30年10月28日 平成30年11月23日 中央東 平成30年 9月30日 中央南 平成30年 9月 2日 平成30年10月 6日 中央西 平成30年 9月12日 平成30年11月 4日 中央北 平成30年 9月 2日 平成30年10月28日 沼ノ端 平成30年 6月24日 平成30年 9月30日 平成30年10月28日 平成31年 3月 3日 勇払 平成30年 8月25日 平成30年10月13日 ※延べ1,683人	住民が気軽にスポーツに参加できる機会を創出できた。
7	全国高等学校選抜アイスホッケー大会 (スポーツ都市推進課)	例年実施(平成18年頃から継続実施)	氷上の甲子園としてインターハイと並ぶ全国大会を開催し、競技人口と観戦者を増加させアイスホッケー競技の底辺拡大を図る。	全国高等学校選抜アイスホッケー大会苦小牧市実行委員会	平成30年 7月31日～ 平成30年 8月 5日 (866人) 全国28チーム 選手、大会役員等を合わせて866人が参加した。観客動員数は延べ8,143人。	ジュニア世代のアイスホッケー競技力の向上や、地域活性を図ることができた。
8	日本学生氷上競技選手権大会 (スポーツ都市推進課)	単年度(新規)実施	大学アイスホッケーの日本一を決定するインカレ(日本学生氷上競技選手権大会アイスホッケー競技会)を開催し、競技人口と観戦者を増加させアイスホッケー競技の底辺拡大を図る。	第91回日本学生氷上競技選手権大会アイスホッケー競技会実行委員会	平成30年12月25日～29日 (1,616人) 全国43チーム、選手、大会役員等を合わせて1,616人が参加した。観客動員数は延べ7,878人。	次世代を担う選手の競技力の向上や、地域活性を図ることができた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
9	苫小牧市資源リサイクル団体連絡協議会 (ゼロごみ推進課)	例年実施(平成5年頃から継続実施)	<p>ごみの減量、資源化を全市的な運動とすることを目的に、資源回収登録団体の組織として設立。市民と市の協働により集団回収活動が効率よく行われるよう情報提供及び資源回収団体の拡大を実施。</p> <p>①集団回収(通年) ②資源リサイクル団体連絡協議会総会、役員会開催による情報交換と連携の強化 ③資源回収団体奨励金制度による支援(前期分:188団体)</p>	町内会・自治会、老人クラブ、学校PTA、同好会、各種団体等	<p>集団回収 平成30年度通年(約248団体) 役員会 平成31年1月29日(6人) 総会 平成31年2月6日(50団体51人)</p>	<p>集団回収活動は、ごみの減量・リサイクル、地域のコミュニティ活動にもつながることから今後も活動を支援する。</p>
10	とまこまい港まつり (観光振興課)	例年実施(昭和30年頃から継続実施)	<p>市内最大のイベントである港まつりの開催・運営。 中央公園をメイン会場とし、ステージ行事や約150店舗の露店の出店。その他、一条通では市民おどり、マーチングフェスティバル、港湾エリアでは護衛艦等の一般公開や納涼花火大会を行っている。</p>	とまこまい港まつり実行委員会	平成30年8月3日～5日 (約350,000人)	<p>多くの市民が参加することにより、ふれあいや隣人愛、郷土愛を育む事ができている。</p>
11	とまこまいスケートまつり (観光振興課)	例年実施(昭和40年頃から継続実施)	<p>冬の一大イベントであるとまこまいスケートまつりの開催・運営。 中央公園をメイン会場とし、ステージ行事や約50店舗の露店の出店。その他、スケート競技やアイスホッケー大会の開催や苫小牧名物「しばれ焼き」の開催等。</p>	とまこまいスケートまつり実行委員会	平成31年2月3、4日 (約55,000人)	<p>スケートの街「氷都とまこまい」を市内外にPRし、市外からの観光客も多く訪れている。特に「しばれ焼き」は苫小牧を代表する名物として広く愛され、子ども達が楽しめるアトラクションも多く、家族で楽しめるイベントとなっている。</p>
12	PMF 苫小牧公演 (生涯学習課)	例年実施(平成3年度から実施し、平成14年度から実行委員会形式で継続実施)	<p>市民に一流の文化芸術に触れる機会と活動のきっかけ、さらなる意欲創出に繋がることから、各種団体や企業とのタイアップし、鑑賞する機会を創出することを目的としている。</p>	パシフィック・ミュージック・フェスティバル苫小牧実行委員会	<p>平成30年4月24日(約9人) 平成30年10月25日(約7人) ※平成30年度開催「PMF 2018苫小牧公演 - PMF オークストラ演奏会」 平成30年7月14日 来場者数825人(定員1,630人) 50.61%</p>	<p>各種団体や企業と取り組むことで公演への理解や信頼を深めるとともに、市民に一流の文化芸術に触れる機会を創出することができた。</p>

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
13	苫小牧アートシアター鑑賞事業 (生涯学習課)	例年実施(平成23年度から実行委員会形式で継続実施)	市と企業の協同により、少しでも低料金で多くの苫小牧市民に本物に触れる機会を提供することを目的としている。	苫小牧アートシアター鑑賞事業実行委員会	平成30年 4月26日(約4人) 平成31年 2月 7日(約4人) ※平成30年度開催「小野リサ30thアニバーサリーツアー～旅そしてふるさと～」 平成30年 9月26日 来場者数720人(定員1,630人) 44.17%	各種団体や企業と取り組むことで公演への理解や信頼を深めるとともに、市民に本物の文化芸術に触れる機会を創出することができた。
14	苫小牧アートフェスティバル実行委員会 (生涯学習課)	例年実施(平成22年頃から継続実施)	出光カルチャーパークと周りの文化施設が連携し、「誰もが気軽に文化芸術に触れる機会の充実」を基本コンセプトに市民に気軽にアートに触れてもらうとともに、出光カルチャーパークのすばらしさを知っていただき、市民の憩いの空間の形成を目的としている。	苫小牧アートフェスティバル実行委員会	委員会 平成30年 4月27日(7人) 平成30年 6月 5日(7人) 平成30年 7月20日(8人) 平成30年10月31日(8人) 平成31年 3月22日(11人) (委員会延べ41人) イベント 平成30年 7月28、29日 (約11,000人)	ワークショップの開催や一般団体の発表機会などを通じ、多くの市民が気軽に文化芸術に触れる機会が作られたとともに、出光カルチャーパークの良さを知ってもらう機会につながった。
15	青少年ミュージックキャンプ (生涯学習課)	例年実施(平成19年度から実行委員会形式で継続実施)	市内の小中学生を対象に一流の講師の指導により音楽の演奏レベルの向上を図り、互いの交流を深めながら音楽への関心を高め、豊かな感性を育て、苫小牧市の文化芸術の振興に寄与することを目的としている。	青少年ミュージックキャンプ実行委員会	平成30年 8月27日(8人) 平成30年11月30日(8人) 平成31年 2月 6日(13人) 平成31年 3月26日(9人) イベント 平成31年 2月23、24日 (385人)	一流の講師の指導により、演奏レベルの向上につながり、交流を深める機会にもなっており、文化芸術の振興に寄与している。
16	苫小牧市成人式 (生涯学習課)	例年実施	成人式の式典の企画立案や成人式当日の運営に参画することで、主体的に行動する苫小牧市民としての自覚を深め、今後の積極的な生涯学習活動への参加を促す。	成人式実行委員会	委員会 平成30年 9月19日(5人) 平成30年10月 3日(5人) 平成30年10月17日(5人) 平成30年10月31日(3人) 平成30年11月15日(5人) 平成30年11月28日(4人) 平成30年12月 5日(4人) 平成30年12月19日(8人) リハーサル 平成31年 1月12日(8人) 式典 平成31年 1月13日(8人) (延べ55人) ※平成31年苫小牧市成人式 ・出席者1,144人(対象者1,422人)出席率 80.5%	活動を通じて、これからの地域を担う主体としての自覚を深めるとともに、地域で活動する団体や市に対する理解・信頼を深めた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
17	苫小牧市民文化祭 (生涯学習課)	例年実施(昭和23年頃から継続実施)	広く苫小牧市民が文化芸術に関する学習成果や活動成果を発表する場を提供することを目的として、例年10月～11月にかけて、ステージ発表、文芸大会、総合展示発表、地域文化祭など、苫小牧市文化団体協議会の主導による多くの市民の協力で行っている。	苫小牧市民文化祭実行委員会(苫小牧文化団体協議会等)	市民文化祭表彰式・交流会 平成30年11月23日(141人)	文化団体等の市民と共通のイベントに対して共に取り組むことで、目標や課題を共有しながら、文化芸術に関する学習成果や活動成果を発表・鑑賞する場を創出している。 また、地域の文化団体の交流の場にもなっており、地域や文化団体のつながりづくり、各文化団体のコラボレーション等による相乗効果も見込まれる。
18	選挙啓発事業 (選挙管理委員会事務局)	例年実施	市民の政治参加意識の向上を図るとともに、選挙の大切さを伝え、投票参加を促す。 また、選挙の確実な執行に協力をする。	苫小牧市明るい選挙推進協議会	平成30年 5月12日(7人) 平成30年 6月17日(18人) 平成30年 8月 4日(8人) 平成31年 2月 2日(10人) 平成31年 3月20日(27人)	平成30年7月1日執行の苫小牧市議会議員補欠選挙では、期日前投票所の立会人を会員により賄っており、確実な選挙の執行に貢献している。

③ 協働の形態：その他（事業協力）（27件）

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
1	苫小牧市市制施行70周年記念協賛事業 (政策推進課)	単年度（新規）実施	市内の民間団体、市民団体等が開催する事業等に対し、苫小牧市市制施行70周年記念協賛事業として冠の使用を承認。	①苫小牧地区サッカー協会 ②リレーフォーライフ・ジャパンとまこまい実行委員会 ③公益社団法人シルバー人材センター ④江差追分会日胆地区運営協議会 ⑤苫小牧ビアリーグ普及委員会 ⑥北海道軟式野球連盟苫小牧支部 ⑦中学駅伝苫小牧大会実行委員会 ⑧苫小牧ウォーキング実行委員会 ⑨とまこまいマラソン実行委員会 ⑩セーフティウェーブ・イン苫小牧	①緑ヶ丘公園サッカー場プレオープン記念セレモニー 平成30年 4月 1日 ②リレーフォーライフ・ジャパン2018とまこまい 平成30年 7月21日～22日 ③ハスカップ（市の木の花）栽培講習会 平成30年 6月21日・28日 ④江差追分会全国大会日胆地区選抜苫小牧大会 平成30年 5月20日 ⑤第7回苫小牧ビアリーグ 平成30年 6月 1日～平成31年 3月31日 ⑥平成30年度第73回国民体育大会軟式野球競技北海道ブロック予選大会兼北海道体育大会 平成30年 7月 6日～ 9日 ⑦第27回中学駅伝苫小牧大会 平成30年 7月16日 ⑧第6回とまこまいウォーキング市制70周年記念スタンプラリー大会 平成30年 7月 8日 ⑨第35回とまこまいマラソン大会 平成30年10月 7日 ⑩セーフティウェーブ・イン苫小牧2018 平成30年10月 7日	各イベントにおいてロゴマークなどの使用により、「市政施行70周年」を広くPRできた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
2	国際交流ボランティア事業 (協働・男女平等参画室)	例年実施(平成4年頃から継続実施)	国際交流や国際協力に関心のある市民に国際交流ボランティアとして登録してもらうことで、市民と共にまちの国際化を進めることを目的とする。	国際交流ボランティア登録者(平成30年度末登録者数152人)	<ul style="list-style-type: none"> ●国際交流サロン日本語教室のボランティア講師(通年実施:7人) ●ホームステイ受け入れ協力(10月ニュージーランド高校生:9家庭、12月タイ高校生:9家庭) ●通訳、翻訳の協力(通年:21件) ●国際化推進事業への参加協力(参加者の一部がボランティア登録者) <ul style="list-style-type: none"> ・ぐる〜りWorld交流会(8月:137人/2月:150人) ・国際理解講座(10月:30人/11月:30人/3月:30人) 	外国人住民との交流や日本人市民が異文化を理解するきっかけとなるなど、まちの国際化に一定の効果を与えている。
3	苫小牧市ワークライフバランス等企業表彰 (協働・男女平等参画室)	単年度(新規)実施	男女平等参画社会の実現に向けて、仕事と家庭等が両立できる職場環境づくりや、いきいきと働き続けることができる職場の実現に向けて、取組を実施している市内の企業、社団法人、財団法人、NPO法人等を表彰して、広く事例を公表することで、ワークライフバランスや女性活躍に関する働き方についての社会的気運の醸成を図ることを目的とする。	平等社会を推進するネットワーク苫小牧	表彰企業の募集 平成30年6月1日～ 平成30年8月31日 表彰式及び男女平等参画推進講演会 平成30年12月1日(約100人参加)	表彰式及び男女平等参画推進講演会終了後のアンケート調査から、表彰企業の事例発表は、自社の取組にできることや自社でやっている取組の方向性を確認できるなど有用な事業であるとの声が多く、ワークライフバランスと女性の活躍について、理解が深まったとの回答が多く寄せられた。今後についても、事業を継続し、ワークライフバランス等の市内事業所の気運醸成を図る。
4	官民合同研修 (協働・男女平等参画室)	単年度(新規)実施	子育てや介護をしながらも働きやすいと実感できる職場環境づくりを市内全体で進めるため、ワーク・ライフ・バランスについて、職員ひとり一人の意識向上を図るとともに、イクボスにおける趣旨や効果を学び、経営者及び管理職の意識向上を図る。	平等社会を推進するネットワーク苫小牧(後援)	イクボス講座 平成30年10月29日(約20人) ワークライフバランス講座 平成30年10月30日(約30人)	イクボスの考え方や効果、意識の仕方など経営者と従業員という立場の違いはあるが、働きやすい職場環境をつくるのが、会社にとっての利益となることがあること。時代の認識をすることが求められているため、職員も含めて、状況を把握することによる今後の意識改革に効果があった。アンケート結果からも、非常にためになった、実践していきたいなどの声があり、一定の効果があったものと考えられる。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
5	「緑の空間」 リノベーション ♪ プロジェクト (まちづくり推進課)	例年実施(平成29年 頃から継続実施)	平成6年に「緑の豊富な空間」として整備されたポケットパークも20数年の歳月が経過し、ベンチ等は老朽化、またその当時の想いも薄れてきている。そのため、高校生や関係団体などが連携して、市民の笑顔が溢れる憩いの空間として、リノベーションを行い、まちなかのにぎわい創出を図る。	北海道苫小牧工業高等学校、苫小牧建築大工技能士会、苫小牧塗装技能士会、苫小牧駅通中心商店街振興組合、美術博物館、北海道建築士会苫小牧支部、菱中建設株式会社 外	まちなかの「まち歩き」 平成29年 6月22日(約40人) ポケットパークのデザインコンペ 平成29年 7月～11月(約40人) デザインの具現化に向けた検討及び図面化 平成29年12月～平成30年 6月(約10人) ウッドデッキ等の製作、設置約 平成30年 6月～11月(10人) 憩いの空間「彩(いろどり)」完成セレモニー(イルミネーション点灯式) 平成30年12月(約30人)	地元高校生が本市まちなかの散策を通じて、苫小牧の歴史、中心市街地活性化の取組を学び、その後、まちなかにあるポケットパークを自らデザイン、憩いの空間へとリノベーションをさせ、まちの風景を変えた。また、これらの過程から生まれた多くの人との出会いや交流、つながりは、このプロジェクトに参加した生徒達の財産となり、このひたむきな姿が、商店街や技能士会、民間事業者など、地域の大人達にも変化をもたらした。 今年度は、新たな協力者も加わり、整備した憩いの空間を活用して、商店街が高校生などとともに、夏は色鮮やかな花を植栽し、冬はイルミネーションを設置する予定。
6	苫小牧市自主防災組織連合会運営 (危機管理室)	例年実施(平成28年 から継続実施)	各自主防災組織のネットワークを構築し、情報の共有化を柱とした活動を推進。地域間の防災活動にみられる格差の解消、防災知識の向上を図る。	市内で設置されている町内会の自主防災組織60町内会のほか、総合防災訓練実施時においては、苫小牧市消防団、苫小牧警察署などの防災関係機関も参画。	専門委員会 平成30年 4月11日(13人) 総会 平成30年 5月10日(48人) 樽前地区社会福祉施設等防災避難訓練 平成30年 7月25日(317人) 石油コンビナート等総合防災訓練 平成30年 8月 8日(350人) 実務研修会 平成30年11月21日(45人)	これまで町内会単位で実施されていた地域防災活動について、新たに具体的な情報共有体制が構築され、相互に情報交換や訓練等の地域活動がしやすくなる。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
7	災害時要援護者 支援プラン（避 難行動要支援者 支援制度）の構 築 （危機管理室）	例年実施（平成28年 から継続実施）	災害時に援護を必要とする高 齢者・障がい者等の要支援者、 いわゆる自分ひとりで避難した り、情報を得たりすることが難 しい、手助けが必要な人を、近 隣の地域、町内会、自主防災組 織等の人たちが支える避難シス テムの構築。 現行のプランは、平成25年に 東日本大震災での教訓を踏ま え、災害対策基本法が改正さ れ、市町村長に「避難行動要支 援者名簿」の作成が義務付けら れるとともに、本人同意のもと 避難行動要支援者名簿を地域の 町内会・自主防災組織等に事前 に提供する避難支援策となり、 その新制度による推進を図っ ている。	市内で設置されている 町内会・自主防災組織 等の40町内会に導入。 今後、ブロック毎・個 別等の説明会等を実施 して全町内会にシス テムを構築していく。 また、社会福祉協議 会、苫小牧市消防本 部、苫小牧市消防団、 苫小牧警察署等の関係 機関と協力・連携し構 築の推進を図る。	避難行動要支援者制度説明会 平成30年 5月15日（18人） ※錦西町内会 平成30年 6月 3日（60人） ※柏木町町内会 平成30年 6月 5日（20人） ※第7区親交会 平成30年 6月13日（30人） ※沼ノ端北栄町内会 平成30年 7月 9日（35人） ※しらかば包括支援センター 平成30年 8月28日（20人） ※西町親交会 平成30年12月 5日（18人） 平成30年12月14日（30人） ※末広町内会	災害時における情報伝達、安否 確認などの具体的な避難支援等 の実効性を高めることができ、特 に要支援者は、安心感を持つこと ができたとの声があがっている。 反面、地域の高齢化に伴い、支 援の受け手に対して地域の担い手 の人数が少ない等の問題が生じて いる。
8	「消費者月間」 街頭啓発 （安全安心生活 課）	例年実施	市と消費者団体、婦人団体と の協働により、消費者被害防止 の情報提供と市消費者センター の活用について街頭啓発。	苫小牧消費者協会ほか 2団体	平成30年 5月 9日 （安全安心生活課職員と計14 人で啓発リーフレット1,000 部配布）	啓発リーフレットと絆創膏、ポ ケットティッシュを1,000部配 布し、消費者被害防止に対する意 識向上が図られた。
9	「みんなの消費 生活展」 （安全安心生活 課）	例年実施（昭和54年 頃から継続実施）	消費者団体、市民団体等の出 展により、暮らしに役立つ知識 や情報を提供し、消費者意識の 高揚を図る。	苫小牧消費者協会ほか 12団体の出展・出店 （消費生活展併催の 「福祉・消費者ふれあ い市場」出店6団体を 含む。）	平成30年11月10、11日 （ステージ参加を含み民間出 展8団体約60人、消費生活展 併催の「福祉・消費者ふれあ い市場」出店7福祉団体約30 人）	2日間の来場者数709人。出展し た消費者団体等の取組を通じて消 費者意識の高揚が図られた。
10	苫小牧市エコス トア認定 （ゼロごみ推進 課）	例年実施（平成20年 頃から継続実施）	環境に配慮している店舗をエコ ストアに認定し、広く市民に 情報提供することで、市民と店 舗と市が連携してごみの減量化 やリサイクル活動に取り組み、 循環型社会の構築に向けた環境 にやさしいライフスタイルの確 立とまちづくりの推進を図る。 エコストア認定店へ認定書及 びプレートを交付し、掲示して もらうことで啓発を図る。（苫 小牧市エコストア認定制度要綱 H20年2月1日施行） ホームページ等による市民へ の情報提供	イオン北海道株式会社 外25店舗	平成30年 4月 1日～ 平成31年 3月31日	市民と店舗と市の連携によるリ サイクル意識の向上及び環境負 荷への低減等が図られ、循環型社会 の構築やまちづくりの推進につな がっている。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
11	「053 (ゼロごみ) の日」 (春・秋) (ゼロごみ推進課)	例年実施 (昭和62年頃から継続実施)	昭和62年度より、大掃除月間中の日曜日を、清潔で住みよいまちづくりのため、自主的に清掃を行い、環境美化と清掃意識の高揚を目的に「まちをきれいにする日」と定めた。以来、全市一斉に付近の道路・公園・空き地などの清掃を実施。 平成24年度から「ゼロごみの日」と改称。	町内会、自治会、事業所、学校、子供・老人クラブ等	平成30年 4月15日～ 平成30年 5月14日 (130団体11,026人) 平成30年10月 1日～31日 (187団体13,990人)	まちぐるみで清掃活動を行った結果、長期間放置されたごみが拾われ、まちがきれいになったほか、市民の環境美化への意識が高まった。
12	苫小牧市環境美化活動事業 (ゼロごみ推進課)	例年実施 (平成27年頃から継続実施)	苫小牧市内の環境美化を目的とし、市と町内会 (自治会) が協働して事業を実施 (1)地域の大掃除 (2)不法投棄又は不適正排出のパトロール (3)文書の配付又は看板の設置等による啓発 (4)折りたたみ式ごみステーション設置の取りまとめ (5)ごみステーション周辺の清掃又は花壇の設置等による環境整備 (6)団体間における環境美化に係る意見交換又は協議	町内会・自治会 計80団体	平成30年 4月 1日～ 平成31年 3月31日 (約30,000人)	環境美化活動を町内会 (自治会) と協働で実施することで、地域事情に応じた取り組みが可能となり、その結果、市民の環境美化への意識が高まった。
13	苫小牧市環境基本計画推進会議による実施事業 (環境保全課)	例年実施 (平成16年頃から継続実施)	環境基本計画を推進するため、市民、事業者及び団体、市の三者で構成し、市民の環境意識を高めるために、地球温暖化対策や自然環境保全などの事業の実施に向けて企画及び行動を行う。	民間事業者5社 団体4団体	せせらぎスクール 平成30年7月30日 (17人) 自然体験活動 (ウトナイ湖) 平成30年8月26日 (57人) 秘密基地を作ろう 平成30年10月28日 (32人) エコ企業見学会 平成31年1月12日 (27人) 親子でエコ・クッキング教室 平成31年2月23日 (16人)	環境基本計画推進会議主催事業 (5事業) を開催し、多数の市民の参加により計画の推進と環境意識の向上が図られた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
14	苫小牧クルーズ 船歓迎クラブ 『苫人隊』(せん にんたい) (港湾・企業振 興課)	例年実施(平成24年 頃から継続実施)	苫小牧市におけるクルーズ船 文化の創造を目的とする。ク ルーズ船寄港情報のお知らせ 「苫人隊通信」、寄港時の船内 見学会における専用枠の設定、 歓迎・出港セレモニーへの参 加。	個人(平成30年度現在 290名)	飛鳥II出港セレモニー 平成30年10月14日(人数不 明) ※船内観光ブースの設置 ※カラーガードチーム 「Let's」による演舞 ※とまちよつぷどら焼き配布 (市民向け) ※歓迎セレモニー ※ウトナイ湖巡回バスの運行 ※北寄にぎり無償配布 ※キラキラカフェ(よいとま けとハスカップティーの提 供) ※一般市民見学会 ※アイヌ民族衣装試着 ※物販テント設置 ※市立和光中・青翔中ブラ スバンド部による合同演奏	左記取組により、歓迎・出港セ レモニーは一定の盛り上がりを見 せた。
15	CCS子ども向け見 学会「夏休み宿 題教室」 (港湾・企業振 興課)	例年実施(平成27年 頃から継続実施)	市民へ地球温暖化やCCSに関 する情報提供・周知を行う。	日本CCS調査株式会社	平成30年 8月 2日(約22人)	地球温暖化やCCSについて、子 供たちが学び、積極的に質問する 姿が見られた。
16	観光サポーター (観光振興課)	例年実施(平成26年 頃から継続実施)	市で協働して観光振興を図 る。 市内で開催されるイベントへ の協力。市の歴史、文化、自然 施設を案内する業務その他市の 観光振興に資するための事業へ の協力。	個人(平成30年度登録 者は、15人)	平成30年 8月 3日～ 5日 (3人) 平成30年 9月 8、9日 (4人) 平成30年11月 3、4日 (3人) 平成30年11月23日～25日 (8人)	運営本部のテント内及び会場内 での観光案内業務を行っていた だけ、人手が足りない中で観光振興 課としては、大変助けられた。
17	錦大沼ハナショ ウブ園の維持管 理とPR (緑地公園課)	例年実施(平成28年 頃から継続実施、イ ベントは27、29、30 年開催)	1 錦大沼ハナショウブ園で、草 取りなどの維持管理作業を通 じ、高齢者の社会貢献活動の場 を提供する。 2 市の草の花『ハナショウブ』 のPRイベントに協力する。	1 長生大学 2 はなしょうぶの会 (苫小牧ヤクルト販売 ㈱・有)アートスタジオ NON・マルゼン食品 ㈱・㈱苫小牧中野自動 車学校・北光印刷㈱・ ㈱華紋・公益社団法人 苫小牧地方法人会)、 一般社団法人苫小牧観 光協会、苫小牧ロータ リークラブ	維持管理作業 平成30年 7月23日(約14人) 平成30年 8月 6日(約12人) 平成30年 9月 3日(約15人) 平成30年10月 1日(約6人) ハナショウブのPRイベント 平成30年 7月15日 (約378人)	1 市の草の花『ハナショウブ』の 維持管理に貢献するとともに、高 齢者の社会貢献活動の場となっ ている。 2 イベント開催により、市の草の 花『ハナショウブ』のPRするこ とができた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
18	トマコマイク リーンアップ・ サポーター制度 (緑地公園課)	例年実施(平成14年 頃から継続実施)	住民や団体などのボランティア活動により、道路や公園など公共施設の環境美化活動を行うことで、清潔で美しい街を保つこと。	38団体、3個人で登録し、合計登録者数1,864人(うち、パークゴルフ場維持管理を中心とした団体は、13団体)	平成30年 4月 1日～ 平成31年 3月31日	地域の道路や公園がきれいに保たれている。 パークゴルフ場は、芝刈りなどの作業をして頂いていることから、コースがきれいに保たれて多くの利用者に喜ばれている。
19	水を汚染から守る会による水源地域の清掃活動(錦多峰浄水場)	例年実施(平成18年 頃から継続実施)	苫小牧市の水道は、樽前山麓から表流水として河川に流れ込む水を市民の大事な水源として活用している。この水源を汚染から守るため、水源地域の清掃活動を市内の行政機関や事業者と連携を図りつつ実施することを目的としている。具体的な活動内容は、担当者会議の開催や年2回の清掃活動(春、秋)の実施である。	国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部苫小牧河川事務所、北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部苫小牧出張所、苫小牧漁業協同組合、林野庁北海道森林管理局胆振東部森林管理署、胆振東部流域森林、林業活性化センター、苫小牧管工事業協同組合、株式会社とませい、山本浄化興業株式会社	担当者会議 平成30年 4月25日(11人) 春の清掃活動 平成30年 5月23日(65人) 秋の清掃活動 平成30年10月23日(86人)	1 回収実績 ・春の清掃活動 不燃ごみ350kg・粗大ごみ190kg・その他廃棄物(テレビ3台、ホイール付タイヤ1本、) ・秋の清掃活動 不燃ごみ1050kg・粗大ごみ180kg・その他廃棄物(テレビ7台、ホイール付タイヤ4本) 2 取組P R ・春及び秋の清掃活動後、苫小牧市Facebookに掲載し、「いいね」を春は50件、秋は94件いただいた。
20	苫小牧市美術博物館ボランティア運営登録事業(美術博物館)	例年実施(平成25年 頃から継続実施)	美術や博物事業に関する見識や熱意を有する方々の協力を得て、市民と協働した美術博物館活動を組織的に推進し、館事業の円滑な運営を図るため、ボランティア登録制度を導入し、活動を行うために必要な支援を行う。	ボランティア登録者	平成30年 4月20日(16人) 平成30年 4月27日(20人) 平成30年 7月13日(28人) 平成30年 8月23日(16人) 平成30年10月 5日(17人) 平成30年11月 8日(17人) 平成30年12月14日(14人) 平成31年 3月17日(20人) (延べ 148人)	各展覧会において、受付・案内・監視業務をしていただいたことで、職員の業務負担が軽減され、別の業務を行うことができた。監視業務においては、気づいたとや観覧者からのご意見など学芸員に伝えていただき、細やかな対応をすることができた。また、年8回の研修会を通して、当館の事業に対する理解を得られたと同時に展覧会前の展示解説等は好評を得ている。
21	朗読とギターの夕べ(中央図書館)	例年実施(平成23年 頃から継続実施)	市内朗読サークルの協力を得ることで、図書館単体では提供できない芸術・文化鑑賞機会を提供すると共に、団体に対しては活動の発表機会を提供するもの。	朗読サークル「響」	平成30年 7月28日(46人)	今年度は室内での開催となったが、幅広い年代の方々にご参加いただいた。今回協力依頼を行ったサークルは、発足して間もないサークルであったが、日頃の活動の発表の場としても寄与することができた。
22	本のばくりっこ市(中央図書館)	例年実施(平成22年 頃から継続実施)	図書館と図書館ボランティアグループ等が協力し、図書館に寄せられた本と市民の持ち寄る本を交換することで、本の再利用と図書館の利用促進を図る。	図書館ボランティアグループ	平成30年 7月28日(186人)	定番の事業という事で市民、ボランティアの方々にも認知されている事業である。ボランティア同士の交流の場としても機能している事業であり、読書推進と市民協働の両面で効果の高い事業である。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
23	子ども俳句教室 (中央図書館)	例年実施(平成27年 頃から継続実施)	児童を対象として俳句を作る 楽しさを体験してもらう。俳 句・文学に触れてもらうこと で、読書活動へ関心を持って もらうことを目的とする。	苫小牧俳句協会	平成30年 7月29日 (6人)	参加児童が俳句、文学に関心 を持ってもらう機会として良い効果 を上げることが出来た。市民文化 祭へつながる事業として、今後も 工夫を図りながら開催していきたい。
24	青空子どもと しょかん (中央図書館)	例年実施(昭和62年 頃から継続実施)	図書館と図書館の読み聞かせ ボランティアグループが協力 し、通常館内で行われる読み聞 かせを屋外で楽しんでもらう取 組	にじのはし、苫小牧子 どもの本の会、でんで ん虫サークル	平成30年 8月 2日 (230人)	近隣保育園の園児の参加もあ り、夏のイベントとして定着して きている事業。協力団体からも通 常と違う形での読み聞かせを行え る事業として、手ごたえを感じて もらうことができた。
25	朗読研修会 (中央図書館)	例年実施(平成26年 頃から継続実施)	図書館の対面朗読サービスに 協力いただいているボラン ティア団体に対し、研修機会を 提供することで、サービスの質 的向上を図り、ひいては市民 サービスの向上を目指すもの。	苫小牧市朗読赤十字奉 仕団	平成30年 9月14日 (14人)	毎年定期的に開催することによ り、参加者のスキルアップが図れ る事業。技術向上することによ り、より良いサービスの提供が可 能となるため、今後も継続してい く。 また図書館スタッフとボラン ティアの交流の場として機能する ことにより、日々の円滑な業務へ も寄与している事業である。
26	定例お話しおは なし広場 (中央図書館)	例年実施(平成元年 頃から継続実施)	図書館ボランティア読み聞か せグループ等の協力を得て、子 どもたちの読書活動の推進を図 る。	図書館ボランティア読 み聞かせグループ等	平成30年 4月 1日～ 平成31年 3月31日 (678人)	定例の図書館事業であるが、継 続的な読書推進事業として欠かせ ない事業。定期的に図書館へ足を 運んでもらう事により、参加者同 士、参加者とボランティアとのコ ミュニケーションの場としても活 用されている。
27	おはなし玉手箱 (中央図書館)	例年実施(平成27年 頃から継続実施)	図書館で活動する団体に活動 発表の場を設定し、図書館利用 者に対して朗読・読み語り活動 という文化活動に触れるきっか けとなる事を目的とする。	朗読サークルビーど ろ、絵本の森、でんで んむしサークル、子ど もの本の会、おはなし オルゴール、朗読サー クル花音、にじのはし	平成30年11月 2日 (39人)	一般への読み聞かせ、朗読と いった各団体の活動発表、周知、 新規会員獲得の場として開催して いるが、今後は方向性を変え、新 たな機能を高める場として展開し ていく予定。

④ 協働の形態：後援（372件）

No.	事業の名称	主催者	担当部署
1	あの日を忘れない	ヒロシマ・ナガサキを語り継ぐ会	政策推進課
2	胆振海岸直轄化30周年記念講演	室蘭開発建設	政策推進課
3	公益社団法人日本青年会議所 北海道地区協議会 第67回北海道地区大会 苫小牧大会	公益社団法人日本青年会議所 北海道地区協議会	政策推進課
4	婚活パーティー2018 ～とまこ・My・Love～	苫小牧商工会議所	政策推進課
5	一般社団法人苫小牧青年会議所2018年度 創立65周年記念事業 胆振東部地震復興支援クリスマスチャリティーコンサート	一般社団法人苫小牧青年会議所	政策推進課
6	2018苫小牧四十路式	2018苫小牧四十路式実行委員会	政策推進課
7	道路建設株式会社特別講演会「国際情勢を展望する」	道路建設株式会社	政策推進課
8	ココロを満たすセルフマネジメントサポート講座	ハピとま	協働男女平等参画室
9	WYJ苫小牧ホームステイプログラム・ゲートシティ国際交流プログラム	特定非営利活動法人エクスプローラー北海道	協働・男女平等参画室 生涯学習課
10	第1回北海道IRショーケース ※実行委員会も有り	北海道IRショーケース実行委員会	国際リゾート戦略室
11	日経統合リゾートセミナーin北海道	日本経済新聞社	国際リゾート戦略室
12	苫小牧駅前野外フェス「活性の火'18」	活性の火実行委員会	まちづくり推進課
13	市民意見交換会「駅前の未来シンポジウムvo12」	苫小牧駅前を考える会	まちづくり推進課
14	2018バスの日inとまこまい	道南バス交通安全誠会	まちづくり推進課
15	バス利用者満足度向上事業（七タバス・クリスマスバス・ひなまつりバス）	道南バス交通安全誠会	まちづくり推進課
16	苫小牧ライオンズクラブ旗争奪第47回苫小牧少年剣道大会	苫小牧剣道連盟	スポーツ都市推進課
17	平成30年度第38回北海道少年少女空手道錬成大会	北海道空手道連盟	スポーツ都市推進課
18	平成30年度第41回北海道ジュニア体操競技選手権大会	苫小牧体操連盟	スポーツ都市推進課
19	平成30年度東胆振中学校体育大会夏季大会	東胆振中学校体育連盟	スポーツ都市推進課
20	2018年度TFAキッズサッカーフェスティバル	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
21	第30回苫小牧市長杯争奪オープンインドアアーチェリー大会	苫小牧アーチェリー協会	スポーツ都市推進課
22	第8回優至会北海道空手道交流大会	NPO武道教育センター優至会 塚本道場	スポーツ都市推進課
23	第30回ミニバスケットボール北海道ブロック大会兼第39回北海道ミニバスケットボール夏季交歓大会苫小牧大会	苫小牧地区バスケットボール協会 苫小牧地区ミニバスケットボール連盟	スポーツ都市推進課
24	第48回北海道ラグビーフットボール選手権大会	第48回北海道ラグビーフットボール協会胆振支部	スポーツ都市推進課
25	小塚崇彦スケート教室Kozuka Academy in苫小牧	日本フィギュアスケーター協会	スポーツ都市推進課
26	第23回サマーカーリング全道大会	苫小牧カーリング協会	スポーツ都市推進課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
27	第54回北海道地区国立工業高等専門学校体育大会	苫小牧工業高等専門学校	スポーツ都市推進課
28	平成30年度胆振中学校体育大会	胆振中学校体育連盟	スポーツ都市推進課
29	平成30年度初級障がい者スポーツ指導員養成講習会	北海道障がい者スポーツ指導者協議会	スポーツ都市推進課
30	平成30年度第43回全道シニア40サッカー大会兼JFA第6回全日本0-40サッカー大会北海道予選	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
31	北海道学童軟式野球都市対抗戦～EZO CITY THE BATTLE 2018	一社) 北海道チャンピオンシップ協会	スポーツ都市推進課
32	第29回北海道武術太極拳連盟フェスティバル	北海道武術太極拳連盟	スポーツ都市推進課
33	平成30年度第51回全国高等専門学校サッカー選手権大会北海道予選会兼第54回北海道地区国立工業高等専門学校体育大会サッカー競技	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
34	第73回国民体育大会バレーボール競技(成年6人制)北海道ブロック予選会	苫小牧バレーボール協会	スポーツ都市推進課
35	第43回毎日杯王子イーグルス対日本製紙クレインズアイスホッケー定期戦	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
36	第90回北海道アイスホッケー競技選手権大会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
37	北海道キンボールスポーツ交流大会2018in苫小牧	北海道キンボールスポーツ連盟	スポーツ都市推進課
38	平成30年度北海道卓球選手権大会(一般・ジュニア)兼全日本予選会	苫小牧卓球連盟	スポーツ都市推進課
39	平成30年度第39回北海道ママさんバレーボール道南ブロック親善大会	北海道ママさんバレーボール連盟道南ブロック 苫小牧ママさんバレーボール連盟	スポーツ都市推進課
40	苫小牧ライオンズクラブ旗争奪 第52回日胆東部剣道大会	苫小牧剣道連盟	スポーツ都市推進課
41	JFAキッズ(U-6/8) サッカーフェスティバル2018北海道in苫小牧	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
42	JFAフットボールデー2018北海道in苫小牧	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
43	第22回トヨタ北海道カップジュニアサッカー大会	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
44	第41回苫小牧市民ラグビー祭	苫小牧市ラグビーフットボール協会	スポーツ都市推進課
45	第33回NHK杯争奪中学・高校アイスホッケー大会兼第60回日胆中学校アイスホッケー大会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
46	JFAフットボールデー2018北海道in苫小牧	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
47	JFA第42回全日本U-12サッカー選手権大会北海道大会	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
48	第7回全道中学生1・2年生アイスホッケー大会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
49	スポーツチャンバラ第18回胆振選手権大会兼第18回苫小牧市選手権大会	胆振スポーツチャンバラ協会	スポーツ都市推進課
50	2018/19 ISUワールドカップスピードスケート競技会・苫小牧大会	公益財団法人 日本スケート連盟	スポーツ都市推進課
51	JFAフットボールデー2018北海道in苫小牧	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
52	第24回「赤い羽根」ティーボール北の甲子園大会北海道知事CUP	「赤い羽根」ティーボール北の甲子園大会実行委員会	スポーツ都市推進課
53	教育研修を目的とした建設協会の講演会	苫小牧建設協会・教育研修委員会	スポーツ都市推進課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
54	第37回北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会	北海道バドミントン協会 苫小牧地区バドミントン協会	スポーツ都市推進課
55	第39回全道小学生アイスホッケー選手権大会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
56	苫小牧フットサル総合選手権大会2019	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
57	北海道胆振東部地震における被災地の高校への募金活動	北海道苫小牧南高等学校	危機管理室
58	進化するコミレス	NPO法人がるだする	安全安心生活課
59	ハスカップフリーマーケット	苫小牧フリーマーケット実行委員会	安全安心生活課
60	とまこまいフリーマーケットS	苫小牧フリーマーケット実行委員会	安全安心生活課
61	第1回リサイクル川柳	苫小牧廃棄物協同組合	ゼロごみ推進課
62	ラブアース・クリーンアップ in 北海道2018	特定非営利活動法人北海道市民環境ネットワーク	ゼロごみ推進課
63	耳の日記念事業第10回手話を知るつどい	苫小牧聴力者障害者協会 苫小牧手話の会 苫小牧手話通訳問題研究会 手話サークルひまわり	障がい福祉課
64	「聞こえないってどんなこと」体験型イベント～ふれてみよう つたえてみよう～	苫小牧聴力障害者協会 苫小牧手話の会 苫小牧手話通訳問題研究会 苫小牧手話サークルひまわり	障がい福祉課
65	第52回苫小牧市障がい者スポーツ大会	苫小牧身体障がい者福祉連合会	障がい福祉課
66	障がい者アート展示「神谷徹と仲間達in2019	特定非営利活動法人 まめの木	障がい福祉課
67	福祉フェアinとまこまい2018冬～ふれあう想いつながる心～	福祉フェア実行委員会	障がい福祉課
68	ふまねつと体験会	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
69	ボランティア体験プログラム	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
70	市民ボランティア講座	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
71	点訳ボランティア初心者講習会	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
72	朗読ボランティア初心者講習会	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
73	ボラセン・ギャラリー2018	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
74	ふれあいサロン応援ミニ講座	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
75	傾聴講習会	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
76	アイヌ伝統工芸作品展	苫小牧うぼぼ	総合福祉課
77	第39回老人オリンピック	苫小牧市老人クラブ連合会	総合福祉課
78	平成30年度ふれあいサロン研修交流会	苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
79	第51回老人演芸大会	苫小牧市老人クラブ連合会	総合福祉課
80	Handmade×TownとまこまいStyle!!	Handmade×TownとまこまいStyle!!	こども育成課
81	こども食堂木と風の香り(パンフレット)	NPO法人木と風のかおり	こども支援課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
82	幸せつながるノミの市フリーマーケット	NPO法人木と風のかおり	こども支援課
83	寺子屋こども食堂	NPO法人寺子屋こども食堂	こども支援課
84	平成30年度救急医療教室	苫小牧市医師会	健康支援課
85	ホスピスボランティア養成講座	苫小牧傾聴ボランティア アガペーの会	健康支援課
86	「依存症を知る」セミナー北海道キャラバン	一般財団法人ワンネスグループ	健康支援課
87	講演会「うんコレ誕生物語。遊びながら健康診断？」	苫小牧東ロータリークラブ	健康支援課
88	苫小牧市民公開講座「胃がん検診に行こう！2018」	武田薬品工業株式会社	健康支援課
89	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2018とまこまい	リレー・フォー・ライフ・ジャパンとまこまい実行委員会	健康支援課
90	巡回母子保健教室プレママわくわくセミナーハロー赤ちゃん！	公益財団法人母子衛生研究会	健康支援課
91	乳がん市民公開講座	中外製薬株式会社	健康支援課
92	家族のふれあいマッサージ&親子のふれあいインファントセラピー	認定NPO法人日本セラピューティック・ケア協会	健康支援課
93	ニッセイ健康応援セミナー	ニッセイ健康応援セミナー	健康支援課
94	北海道医療大学子育て支援セミナー	北海道医療大学	健康支援課
95	市民のための医学講座 第3回「在宅緩和ケアを知ろう！」	苫小牧市立図書館指定管理者TRC苫小牧グループ	健康支援課
96	第23回北海道新聞社旗・第31回胆振地域子ども会かるた大会	胆振地域子ども会育成連絡協議会	青少年課
97	北海道胆振東部地震関連写真展	苫小牧港開発(株)	港湾企業振興課
98	地域企業と室蘭工業大学との交流会	室蘭工業大学、北海道胆振総合振興局	港湾企業振興課
99	平成30年度第3回苫小牧地域振興ゼミナール	(株)苫東	港湾企業振興課
100	CCS講演会「地球温暖化とCCS」※共催も有り	日本CCS調査株式会社(主催)、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、苫小牧CCS促進協議会(市事務局)	港湾・企業振興課
101	苫東インダストリアルパークフォトコンテスト2018	株式会社苫東	港湾・企業振興課
102	CCS子ども実験教室	日本CCS調査株式会社	港湾・企業振興課
103	戦略産業雇用創造プロジェクト「若年者安定就業促進事業」	北海道産業雇用創造協議会	工業・雇用振興課
104	社会保険労務士制定50周年記念講演会	北海道社会保険労務士会日胆支部	工業・雇用振興課
105	第39回技能祭	苫小牧地区技能士協会	工業・雇用振興課
106	ビジネスEXPO「第32回北海道 技術・ビジネス交流会」	北海道 技術・ビジネス交流会実行委員会	工業・雇用振興課
107	戦略産業雇用創造プロジェクト	戦略産業雇用創造プロジェクト事務局	工業・雇用振興課
108	カクテルライブ2018	苫小牧バーテンドーズ倶楽部	商業振興課
109	北海道フォトジェニックナイト2019	北海道フォトジェニックナイト2019実行委員会	商業振興課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
110	第9回百縁商店街事業	苫小牧中心商店街づくり実行委員会	商業振興課
111	第17回料理コンクール	北海道日本料理研究会苫小牧支部	商業振興課
112	とまチョップポイント宝くじキャンペーン事業	苫小牧市商店街振興組合連合会	商業振興課
113	事業承継対策セミナー「経営のバトンタッチを考える」	苫小牧商工会議所	商業振興課
114	とまこまい・東いぶりカレーラーメンマップ（第6弾）	とまこまいカレーラーメン振興局	観光振興課
115	IKOR×LOPPIS サマーマーケット2018 vol.6	イコロの森/LOPPIS実行委員会	観光振興課
116	北海道ご当地サミットinとまこまい	北海道ご当地サミットinとまこまい	観光振興課
117	第12回素人そば打ち段位認定苫小牧大会	素人そば打ち段位認定苫小牧大会	観光振興課
118	第10回苫小牧港はすかっぷボートレース	第10回苫小牧港はすかっぷボートレース実行委員会	観光振興課
119	第24回宮古市産業まつり	宮古市産業まつり実行委員会	観光振興課
120	JRヘルシーウォーキング2018	北海道旅客鉄道株式会社	観光振興課
121	第12回東胆振地産地食フェア・イン・とまこまい	東胆振地産地食フェア・イン・とまこまい実行委員会	観光振興課
122	平成30年度日本そば大学講座北海道支部學舎in苫小牧	苫小牧手打ちそば愛好会	観光振興課
123	北海道ブルザードラリー	AG. メンバーズスポーツクラブ北海道	観光振興課
124	ANAウイングス株式会社 お客様満足向上会議 北海道復興応援施策 北海道ふっこう応援イベント「雪合戦大会・ゆきだるまコンテスト」	ANAウイングス株式会社	観光振興課
125	第33回EZO ENDLEDD RARRY	モータースポーツクラブ・エゾ	観光振興課
126	とまこまい・東いぶりカレーラーメンマップ（第7弾）	とまこまいカレーラーメン振興局	観光振興課
127	錦大沼しょうぶフェスタ2018	苫小牧市シルバーセンター	緑地公園課
128	苫小牧洋ラン展	苫小牧蘭友会	緑地公園課
129	スポーツチャンバラ第24回北海道選手権大会 兼 第22回障がい者交流合同大会	北海道スポーツチャンバラ協会	総務企画課
130	キラキラセミナーIN北海道	藤田 明子	総務企画課
131	第85回NHK全国学校音楽コンクール室蘭地区大会	NHK室蘭放送局	総務企画課
132	自然塾（子供を対象とした自然観察会）	樽前山ろく「森学舎」	総務企画課
133	第5回子どもを伸ばす教師になる研修会	田上 大輔	総務企画課
134	（仮称）うんコレ誕生生物語り・遊びながら健康診断？	国際ロータリー第2510地区第12グループ	総務企画課
135	進化するコミレス	NPO法人がるだする	総務企画課
136	幸せつながるノミの市 フリーマーケット	NPO法人木と風の香り	総務企画課
137	こども食堂 木と風の香り	NPO法人木と風の香り	総務企画課
138	教育カウンセリング学習会	真鍋 孝徳	総務企画課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
139	第63回北海道手をつなぐ育成会全道大会 苫小牧大会	第63回北海道手をつなぐ育成会全道大会苫小牧大会	総務企画課
140	明るい選挙啓発ポスターコンクール	苫小牧市選挙管理委員会事務局	総務企画課
141	第12回ウィズガス全国親子クッキングコンテスト」北海道地区大会	苫小牧ガス株式会社	総務企画課
142	背すじピンっ！胸を張る！目はランラン！！体験会	黒澤 俊陽	総務企画課
143	あの日を忘れない	ヒロシマ・ナガサキを語り継ぐ会	総務企画課
144	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2018とまこまい	リレー・フォー・ライフ・ジャパンとまこまい実行委員会	総務企画課
145	福祉の学習	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総務企画課
146	平成30年度公開講座	苫小牧工業高等専門学校長	総務企画課
147	2018年度「東北教育旅行セミナー」	一般社団法人東北観光推進機構	総務企画課
148	苫小牧港体験航海	海の月間苫小牧地区実行委員会	総務企画課
149	平成30年度北海道普通科高等学校長研究協議会第33回苫小牧大会	苫小牧西高等学校長	総務企画課
150	苫小牧駒澤大学 第2回「地域連携・キャリア講演会」	苫小牧駒澤大学	総務企画課
151	2018年度「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」	トヨタ自動車北海道株式会社	総務企画課
152	2018 王子の森・自然学校 北海道校	(公社)日本環境教育フォーラム	総務企画課
153	子ども現場見学会「夏休み宿題教室」	日本CCS調査株式会社	総務企画課
154	第16回子どもわくわく教室「南極教室 IN 苫小牧」	柴田 和宏	総務企画課
155	夏休みおしごとキッズ 川沿店	生活協同組合コープさっぽろ	総務企画課
156	トンボの教室 2018	株式会社地域環境計画北海道支社	総務企画課
157	第54回全経簿記電卓全道大会	公益社団法人全国経理教育協会北海道地方会	総務企画課
158	子育て見直し学習講座	柴田 ますみ	総務企画課
159	第21回胆振東部PTA連合会研究大会・第52回白老町PTA連合会研究大会	胆振東部PTA連合会	総務企画課
160	『とまこまい港まつり 小学生夏休み 電気実験工作教室』	苫小牧電気工事業協同組合青年部	総務企画課
161	第46回夏休み読書感想画コンクール	苫小牧市立中央図書館指定管理者TRCグループ	総務企画課
162	学習会「障がいのある子どもの支援と実践」	北海道自閉症協会苫小牧分会 (あじさいの会)	総務企画課
163	セーフティウェーブイン苫小牧2018(副題、交通安全のタベ)	苫小牧地方安全運転管理者事業主会	総務企画課
164	胆振東部地区母親研修会	胆振東部PTA連合会	総務企画課
165	コープさっぽろ”食べるたいせつフェスティバル” 2018in苫小牧	コープさっぽろ苫小牧地区委員会	総務企画課
166	ライススポーツセミナー “地産地消”で食とカラダづくり教室	北海道米販売拡大委員会	総務企画課
167	世連ムーブメント北海道2018	世界連邦・北海道	総務企画課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
168	発達障害の子どもを伸ばす魔法の言葉かけ Shizuさん講演会	川合 奈苗	総務企画課
169	第67回北海道地区大会苫小牧大会	公益社団法人日本青年会議所北海道地区協議会	総務企画課
170	福祉の学習 推進セミナー	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総務企画課
171	北海道医療大学 子育て支援セミナー	北海道医療大学	総務企画課
172	中村文明 講演会	株式会社緒方	総務企画課
173	子どもカフェで販売チャレンジ～はたらく体験で生きる力を育もう～	一般社団法人苫小牧青年会議所	総務企画課
174	知って得する依存症	苫小牧家庭生活カウンセリング協会	総務企画課
175	第17回子どもわくわく教室IN苫小牧	Let's Kidsうとねっと苫小牧支部	総務企画課
176	第57回苫小牧地区中学校学級新聞コンクール・第44回苫小牧地区小学校学級新聞コンクール	苫小牧民報社	総務企画課
177	平成30年度白樺高等養護学校見学会	NPO法人苫小牧市手をつなぐ育成会	総務企画課
178	寺子屋こども食堂	NPO法人寺子屋こどもの未来	総務企画課
179	平成30年度北海道高P連胆振支部健全育成事業	北海道高等学校PTA連合会	総務企画課
180	子ども向け実験教室	日本CCS調査株式会社	総務企画課
181	教育カウンセリング学習会	真鍋 孝徳	総務企画課
182	知る！作る！飛ばす！体験型ロケットキャンプ『ロケキャン』	株式会社OTis	総務企画課
183	algo（アルゴ）で遊ぼう	特定非営利活動法人子ども総合支援ネットワーク	総務企画課
184	第35回「障がい者の日」記念文化祭	苫小牧市身体障がい者福祉連合会	総務企画課
185	平成30年度バリアフリー教室（新千歳空港会場）	国土交通省北海道運輸局長	総務企画課
186	学校教育におけるアイヌ文化に関する講習会（苫小牧会場）	公益財団法人アイヌ民族文化財団	総務企画課
187	algo（アルゴ）で遊ぼう	特定非営利活動法人子ども総合支援ネットワーク	総務企画課
188	拓勇東町内会10周年とことん防災&防犯大会	拓勇東町内会	総務企画課
189	国際交流&イングリッシュキャンプ	宮城復興支援センター	総務企画課
190	市民のための医学講座 第3回「在宅緩和ケアを知ろう！」	苫小牧市立中央図書館指定管理者TRC苫小牧グループ	総務企画課
191	北海道胆振東部地震における被災地の高校への募金活動	北海道苫小牧南高等学校長	総務企画課
192	冬休みおしごとキッズ ステイ店	生活協同組合コープさっぽろ	総務企画課
193	創立65周年記念事業胆振東部地震復興支援クリスマスチャリティーコンサート	一般社団法人苫小牧青年会議所	総務企画課
194	第18回子どもわくわく教室IN苫小牧	Let's Kidsうとねっと苫小牧支部	総務企画課
195	第50回理科教育推進実験セミナー	日本理科教育支援センター	総務企画課
196	冬休み最後の週末を親子で遊びたおそう！	できることから はじめの いっぽ-IPPO-	総務企画課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
197	教育カウンセリング学習会	真鍋 孝徳	総務企画課
198	アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2019北海道地区大会	苫小牧工業高等専門学校長	総務企画課
199	道路建設株式会社特別講演会	道路建設株式会社	総務企画課
200	第62回北海道小学校長会教育研究 胆振・苫小牧大会	瀬川 恵	総務企画課
201	NPO法人苫小牧市手をつなぐ育成会 平成30年度学習会 障がいのある方の「親なきあと」～お金の残し方と管理の仕組み～	NPO法人苫小牧市手をつなぐ育成会	総務企画課
202	2018年度「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」	トヨタ自動車北海道株式会社	総務企画課
203	2018年度トヨタ少年少女記者団	トヨタ自動車北海道株式会社	総務企画課
204	第69回北海道高等学校PTA連合会大会胆振日高大会	第69回北海道高等学校PTA連合会大会	総務企画課
205	「子どもの学力を育む語彙力セミナー」「子どもの自己肯定感を育む食育セミナー」	赤ちゃん集会！グリッド幼児塾	総務企画課
206	フェアトレードを考える	NPO法人がるだする	総務企画課
207	第7回北海道横断！教師力向上教え方セミナー In 胆振	田上 大輔	総務企画課
208	第86回NHK全国学校音楽コンクール室蘭地区大会	NHK室蘭放送局	総務企画課
209	コープさっぽろ 平和スタディツアー	生活協同組合コープさっぽろ	総務企画課
210	親子孫でたのしい 大道仮説実験講座	NPO法人楽知ん研究所	総務企画課
211	自然塾（子供を対象とした自然観察会）	樽前山ろく「森学舎」	総務企画課
212	苫小牧おさがり交換会 ベビー&こども服	宇野 智美	総務企画課
213	第38回全国児童画コンクール	株式会社 ラルズ	総務企画課
214	寺子屋こども食堂	NPO法人寺子屋こどもの未来	総務企画課
215	アナログゲームで遊ぼう！☆2019	苫小牧ママカフェ部アナログゲームLab.	総務企画課
216	星屑の町完結篇苫小牧公演	星屑の町完結篇苫小牧公演実行委員会	生涯学習課
217	2017北海道うたごえ祭典inとまこまい	うたごえサークル「わたぼうし」	生涯学習課
218	オカリーナ&ギター スプリングコンサート	THE SUNJA	生涯学習課
219	29年度ピティナ・ピアノステップ苫小牧地区	一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会	生涯学習課
220	第10回イマジンコンサート～命（ぬち）どう宝～	ぴーすぷろじえくと苫小牧	生涯学習課
221	ピアノ・デュオ Margarita コンサート in 苫小牧	Margarita 苫小牧公演実行委員会	生涯学習課
222	藤原浩哲&斎藤明子ギターデュオコンサート	藤原 浩哲	生涯学習課
223	J DANCE STUDIO Step's 第7回発表会	門田 千恵	生涯学習課
224	コミセンふれあい囲碁教室	日本棋院苫小牧支部	生涯学習課
225	第9回 黒岩真美音楽祭	黒岩真美音楽祭実行委員会	生涯学習課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
226	生き方講演会「美しい地球を子供たちに」～非対立の生き方～	とまこまい『地球村』	生涯学習課
227	第11回イマジンコンサート～語り続けよう	ぴーすぷろじえくと 苫小牧	生涯学習課
228	『あの世のイキカタ この世のイキカタ』 演劇公演	演劇及び文化創造集団C. A. W	生涯学習課
229	第19回苫小牧アンデパンダン展	苫小牧美術愛好会	生涯学習課
230	第17回ふれあいコンサート	苫小牧市民生委員児童委員協議会	生涯学習課
231	第6回千葉理恵子「音の花束」シリーズ 中山耕一&千葉理恵子 “フルートの魅力”	千葉 理恵子	生涯学習課
232	北海道国際舞踏フェスティバル2018	北海道コンテンポラリーダンス普及委員会	生涯学習課
233	映画上映会・講演会	「キセキの葉書」 苫小牧上映実行委員会	生涯学習課
234	樽前アートフォトコンテスト	樽前山アートフォトコンテスト実行委員会	生涯学習課
235	苫小牧舞踏協会「和・洋合同公演」	苫小牧舞踏協会	生涯学習課
236	第56回江差追分全国大会 日胆地区選抜苫小牧大会	江差追分会日胆地区運営協議会	生涯学習課
237	5月の無料体験レッスン	BAZZE DANCE STUDIO	生涯学習課
238	BUBBLE DANCE JAM	BAZZE DANCE STUDIO	生涯学習課
239	第18回 花の輪・人の輪、みんなの花展	(一財) 小原流苫小牧支部	生涯学習課
240	北海道地区合同青年部作品展2018 (野外展)	(一財) 小原流苫小牧支部	生涯学習課
241	神保彰ワンマンオーケストラ ドラムからくり全国行脚2018苫小牧	有限会社さいとう楽器店	生涯学習課
242	WYJ苫小牧ホームステイプログラム及びゲートシティ国際交流プログラム	特定非営利活動法人エクスプローラー北海道	生涯学習課
243	名作こども映画会 (ちいさなジャンボ)	守屋教育映画	生涯学習課
244	第19回苫小牧絵手紙フェスティバル	苫小牧絵手紙の会	生涯学習課
245	第10回苫小牧新人音楽会	苫小牧新人音楽会	生涯学習課
246	苫小牧宮沢賢治詩碑記念会	苫小牧宮沢賢治の集い	生涯学習課
247	第30回MOA美術館苫小牧・白老児童作品展	MOA美術館苫小牧・白老児童作品展実行委員会	生涯学習課
248	ストーリーテリング2018 大人のおはなし会	おはなしオルゴール	生涯学習課
249	TFJO 6TH LIVE ～ 10周年記念ライブ	トマフィールドジャズオーケストラ	生涯学習課
250	こどものための自然学校 イエティくらぶ (いぶり校)	特定非営利活動法人いぶり自然学校	生涯学習課
251	沼ノ端新栄公園ステージフェスティバル	沼ノ端新栄公園ステージフェスティバル実行委員会	生涯学習課
252	市民仏教講座	出雲路 英淳	生涯学習課
253	平成30年度 第42回道民芸術祭 第49回胆振芸術祭 「陶芸展」	苫小牧市文化団体協議会	生涯学習課
254	ボランティア体験プログラム ～ボランティアの世界へようこそ！～	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	生涯学習課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
255	第10回北の燐寸アート展	ゆうべあネットワーク	生涯学習課
256	30年度ピティナ・ピアノステップ苫小牧地区	一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会	生涯学習課
257	3級カウンセリング研修・サテライト講座	(公社) 北海道家庭生活総合カウンセリングセンター	生涯学習課
258	樽前山麓ネイチャーキャンプ	自然ウォッチングセンター	生涯学習課
259	第93回苫小牧美術協会展	苫小牧美術協会	生涯学習課
260	北海道苫小牧東高等学校吹奏楽部 第42回定期演奏会	北海道苫小牧東高等学校	生涯学習課
261	前進座公演「くず〜い屑屋でござい」	前進座・苫小牧公演を観る会	生涯学習課
262	第17回「翼の会」演奏会	コンサートグループ「翼の会」	生涯学習課
263	エスペラント入門講習会	苫小牧エスペラント会	生涯学習課
264	第13回趣味の魅力コンサート	趣味の魅力コンサート実行委員会	生涯学習課
265	樺太関係資料館 苫小牧移動展	(一社) 全国樺太連盟北海道事務所	生涯学習課
266	スペインの香り ～ギターと踊りと歌のフラメンコな饗宴～	山田 陽一郎	生涯学習課
267	創立50周年記念日本舞踊公演	登喜春会	生涯学習課
268	ユニセフ（国際連合児童基金）支援募金のための諸活動	(公財) 日本ユニセフ協会協定地域組織 北海道ユニセフ協会	生涯学習課
269	第7回 春の吹奏楽祭	苫小牧市吹奏楽連盟	生涯学習課
270	演劇及び文化創造集団C. A. W第10回公演	演劇及び文化創造集団C. A. W	生涯学習課
271	第43回苫小牧フォトコンテスト	苫小牧写真連盟	生涯学習課
272	第65回苫小牧市内小学生図画コンクール	(株)三星	生涯学習課
273	苫小牧西子ども劇場 鑑賞例会	苫小牧西子ども劇場	生涯学習課
274	第11回自然と遊ぼう！エコ遊び！	苫小牧発明研究会	生涯学習課
275	第29回苫小牧みずゑ展	苫小牧みずゑ会	生涯学習課
276	田中正也ピアノ・リサイタル	日本ユーラシア協会苫小牧支部	生涯学習課
277	紙フェスティバル2018	紙フェスティバル2018実行委員会	生涯学習課
278	苫小牧市立青翔中学校吹奏楽部第2回定期演奏会	苫小牧市立青翔中学校吹奏楽部後援会	生涯学習課
279	華道家元 池坊苫小牧支部 花展	華道家元池坊苫小牧支部	生涯学習課
280	妙見寺みんなの寺子屋 -今、「家族」について考える-	妙見寺	生涯学習課
281	おたのしみ劇場ガウチョス「月夜とめがね」	みょうけんじ文庫	生涯学習課
282	第63回日胆地区吹奏楽コンクール	日胆地区吹奏楽連盟	生涯学習課
283	苫小牧東中学校吹奏楽部『第17回定期演奏会』	苫小牧市立苫小牧東中学校	生涯学習課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
284	苫小牧市立和光中学校吹奏楽部 定期演奏会	苫小牧市立和光中学校吹奏楽部後援会	生涯学習課
285	第4回苫小牧市図書館を使った調べる学習コンクール	苫小牧市立中央図書館 指定管理者TRC苫小牧グループ	生涯学習課
286	パシフィック・ミュージック・フェスティバル2018 (PMF 2018)	(公財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会	生涯学習課
287	苫小牧合唱団第54回定期演奏会	苫小牧合唱団	生涯学習課
288	第四回「市民会館 ホール寄席」	苫小牧市民会館指定管理者 北海道クリーン開発・北海道共立コンソーシアム	生涯学習課
289	第41回書道啓心社展	書道啓心社	生涯学習課
290	輝く子供たちのためのコンサート	輝く子供たちのためのコンサート実行委員会	生涯学習課
291	TANZフェスティバルVOL・29 30周年記念公演	坂上 真理子	生涯学習課
292	苫小牧市立啓北中学校吹奏楽部第26回定期演奏会	苫小牧市立啓北中学校吹奏楽部後援会	生涯学習課
293	苫小牧市民吹奏楽団 第45回定期演奏会	苫小牧市民吹奏楽団	生涯学習課
294	苫小牧市立明倫中学校吹奏楽部 第26回定期演奏会	明倫中学校吹奏楽部後援会	生涯学習課
295	「10周年記念大歌声喫茶」(仮称)	お茶の間歌声喫茶「山椒魚」	生涯学習課
296	街中歌声喫茶 inリブネル(仮称)	お茶の間歌声喫茶「山椒魚」	生涯学習課
297	にこ森 ぼうずやま	自然体験活動指導者ネットワークえんりっと	生涯学習課
298	第37回北海道小学校バンドフェスティバル第34回北海道マーチングコンテスト	北海道吹奏楽連盟	生涯学習課
299	コール・ヴォイジャーズ苫小牧男声合唱団オータムコンサート	コール・ヴォイジャーズ苫小牧男声合唱団	生涯学習課
300	パイプオルガン・コンサート	日本キリスト教団 苫小牧弥生教会	生涯学習課
301	第70回苫小牧市民文化祭「苫小牧市民文芸」第60号記念講演会	苫小牧市民文化祭苫小牧市民文芸編集委員会	生涯学習課
302	第419回 東日本大震災復興支援 土田英順チャリティコンサート	妙見寺住職	生涯学習課
303	平成30年度 書と篆刻展 -尚墨会・玉筍会-	尚墨会	生涯学習課
304	苫小牧支部平成30年度吟詠大会	公益社団法人日本詩吟学院北海道樽前岳風会	生涯学習課
305	IBURhythm Park (イブリズム・パーク)	IBURhythm	生涯学習課
306	苫小牧宮沢賢治詩碑の会 朗読・演奏鑑賞会	苫小牧宮沢賢治詩碑の会	生涯学習課
307	第35回苫小牧おもちゃライブラリー チャリティーダンスパーティー	苫小牧市婦人団体連絡協議会	生涯学習課
308	ボラセン・フェスティバル 2018	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	生涯学習課
309	第73回 公益社団法人秋田犬保存会 北海道中央支部展覧会	公益社団法人秋田犬保存会 北海道中央支部	生涯学習課
310	平成30年度 高文連苫小牧支部演劇発表大会	北海道苫小牧東高等学校	生涯学習課
311	春之輔改メ四代目桂春團治 襲名披露公演 inノーザンホースパーク亭	株式会社ノーザンホースパーク	生涯学習課
312	ニューモラル教育講演会	苫小牧モラロジー研究事務所	生涯学習課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
313	第15回苫小牧東小学校ブラスバンド同好会定期演奏会	苫小牧東小学校ブラスバンド同好会	生涯学習課
314	札幌交響楽団 苫小牧ニューイヤーコンサート	公益社団法人札幌交響楽団	生涯学習課
315	第33回地元音楽家の夕べ アフタヌーンコンサート	広瀬 豊	生涯学習課
316	第70回苫小牧市文化祭参加第57回苫小牧書道連盟展	苫小牧書道連盟	生涯学習課
317	第32回 苫小牧民報杯小中学生将棋大会	日本将棋連盟苫小牧支部	生涯学習課
318	胆振東部地震チャリティー囲碁イベント in苫小牧	日本棋院苫小牧支部	生涯学習課
319	愛と絆のコーラス発表会	川沿町リバーサイド合唱団	生涯学習課
320	第61回苫小牧地方珠算記録会並びに2018年全国そろばんコンクール	苫小牧商工会議所	生涯学習課
321	苫小牧縄文会講演会「縄文遺跡は、生きている」	苫小牧縄文会	生涯学習課
322	第54回苫小牧市内小学生書き初めコンクール	株式会社新生 苫小牧・室蘭支社	生涯学習課
323	拓勇小・拓進小スクールバンド 第2回定期演奏会	拓勇小・拓進小スクールバンド保護者会	生涯学習課
324	ペーパー・ワールド2018	ペーパー・ワールド実行委員会	生涯学習課
325	演劇及び文化創造集団C. A. W第11回公演	演劇及び文化創造集団C. A. W	生涯学習課
326	第5回アイビークリスマスパーティー～フォークダンスのつどい～	苫小牧市文化交流センター	生涯学習課
327	北海道胆振東部地震復興支援「チャリティーコンサート」	苫小牧市民会館指定管理者 北海道クリーン開発・北海道共立コンソーシアム	生涯学習課
328	苫小牧聖ルカ幼稚園子ども聖歌隊「スマイル」第11回チャリティーコンサート	学校法人聖公会北海道学園苫小牧聖ルカ幼稚園	生涯学習課
329	2019年チャリティ第43回歌謡芸能フェスティバル	歌謡芸能フェスティバル実行委員会	生涯学習課
330	第28回ガラ・コンサート	豊川小学校吹奏楽同好会保護者会	生涯学習課
331	苫小牧市民会館開設50周年記念「ニューイヤーコンサート」	苫小牧市民会館指定管理者 北海道クリーン開発・北海道共立コンソーシアム	生涯学習課
332	第二回 音とリズムと笑顔のつどい	音とリズムと笑顔のつどい実行委員会	生涯学習課
333	パイプオルガン 講習会	日本キリスト教団 苫小牧弥生協会	生涯学習課
334	緑小学校合同スクールバンド同好会 定期演奏会	畠山 麻美	生涯学習課
335	第12回イマジンコンサート～折り鶴	ぴーすぶろじえくと苫小牧	生涯学習課
336	ボラセン・ギャラリー2018	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	生涯学習課
337	絵本交流会	苫小牧読み聞かせ文庫活動連絡会	生涯学習課
338	演劇及び文化創造集団C. A. W第12回公演『キープオン フライイング!』	演劇及び文化創造集団C. A. W	生涯学習課
339	きかんしゃトーマスファミリーミュージカル「ソドー島のたからものvol. 2」	札幌テレビ放送株式会社	生涯学習課
340	かんばやしまなぶコンサート『うたのちから』	かんばやしまなぶコンサート実行委員会	生涯学習課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
341	社会福祉基金造成チャリティー第47回高崎流観昇民謡連合会発表会 ～ワンコインコンサート～	高崎流 観昇民謡連合会	生涯学習課
342	2018 苦小牧四十路式	2018 苦小牧四十路式実行委員会	生涯学習課
343	31年度ピティナ・ピアノステップ苦小牧地区	一般社団法人全日本ピアノ指導者協会	生涯学習課
344	コミセンふれあい囲碁教室	苦小牧囲碁伝統文化普及会	生涯学習課
345	陽願寺月琴堂音楽会	福井 岳郎	生涯学習課
346	第17回ふれあいコンサート	苦小牧市民生委員児童委員協議会	生涯学習課
347	宮竹真澄・心のふる里人形展（百回記念苦小牧展）	宮竹真澄の人形工房	生涯学習課
348	苦小牧宮沢賢治詩碑記念会 故 斉藤征義氏を思ふ	苦小牧宮沢賢治詩碑記念会	生涯学習課
349	オカリナサークル「エーデルワイス」20周年記念コンサート	オカリナサークル「エーデルワイス」	生涯学習課
350	第36回苦小牧音友会定期演奏会	江畑 彩子	生涯学習課
351	第20回苦小牧アンデパンダン展	苦小牧美術愛好会	生涯学習課
352	第10回黒岩真美音楽祭	黒岩真美音楽祭実行委員会	生涯学習課
353	映画「Workers 被災地に起つ」 上映会	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	生涯学習課
354	2級カウンセリング研修・サテライト講座	前山 絹江	生涯学習課
355	しょうぎであそぼう春休み体験会	日本将棋連盟 苦小牧支部	生涯学習課
356	シュトットガルト音楽学校青少年室内管弦楽団苦小牧公演	日独青少年音楽交流 苦小牧実行委員会	生涯学習課
357	第7回千葉理恵子「音の花束」シリーズ 富岡雅美（ヴァイオリン）&千葉理恵子（ピアノ）～名曲の贈りもの～	千葉 理恵子	生涯学習課
358	第19回 花の輪・人の輪、みんなの花展	（一財）小原流苦小牧支部	生涯学習課
359	デフ・パペットシアター・ひとみ 苦小牧公演	デフ・パペットシアター・ひとみ 苦小牧公演 実行委員会	生涯学習課
360	輝く子供達のためのコンサート	輝く子供たちのためのコンサート実行委員会	生涯学習課
361	神保 彰 ワンマンオーケストラ2019 還暦神保 In 苦小牧	有限会社さいとう楽器店	生涯学習課
362	苦小牧プラスサウンズ第6回演奏会	苦小牧プラスサウンズ	生涯学習課
363	ストーリーテリング 大人のおはなし会	おはなしオルゴール	生涯学習課
364	名作こども映画会 ほえろブンブン-野良犬と捨て犬友情物語-	守屋教育映画	生涯学習課
365	親力アップセミナー	（公社）スコール家庭教育振興協会 苦小牧地区委員会	生涯学習課
366	コーラスのぞみメモリアルコンサート 2019	越田 和弘	生涯学習課
367	読書会 「南極ではたらく」	妙見寺代表役員	生涯学習課
368	演劇及び文化創造集団C. A. W第13回公演 『夢の館の夢たちの夢』	演劇及び文化創造集団C. A. W	生涯学習課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
369	高橋伸展「原野へのオマージュ」	高橋伸	美術博物館
370	苫小牧市美術館友の会主催の展示会「我が家の所蔵作品展」	苫小牧市美術館友の会	美術博物館
371	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2018とまこまい	リレー・フォー・ライフ・ジャパンとまこまい実行委員会	議会事務局
372	第61回苫小牧地方珠算記録会並びに2018年全国そろばんコンクール	苫小牧商工会議所	議会事務局